



執務事例集 養護教諭が行う相談活動 - 不登校児童生徒の対応 -

B5版132頁

平成6年1月10日発行

目次

[はじめに](#) 静岡県小中学校養護教員部会長 林 典子

[児童・生徒の登校拒否の推移と状況](#)

[保健室登校の実態](#)

児童・生徒に対する配慮事項

不登校児童生徒への対応のあり方

登校拒否(不登校)児童・生徒への対応 静岡県立教育研修所 教育相談室長 鶴見親義

不登校児への対応について 藤枝市立志太総合病院 心療内科医 竹内俊明

不登校児童生徒への対応 島田市立島田市民病院 心療内科医 松田 弘

不登校児童生徒への対応 国立療養所天竜病院 精神科医 松本 英夫

学校精神保健における養護教諭の役割について 静岡県精神保健センター 臨床心理士 杉本 好行

小学校

早期発見と早期対応の事例

保健室登校の事例

特別教室等への登校事例

重症不登校の事例

中学校

早期発見と早期対応の事例

保健室登校の事例

特別教室等への登校事例

重症不登校の事例

相談機関一覧

[編集後記](#)

[BACK](#)

はじめに 静岡県小中学校養護教員部会長 林 典子

不登校児童生徒及び不登校傾向児童生徒は、増加の一途をたどっています。この児童生徒達は、初期症状として、不定愁訴等の身体の異常を訴えることから、養護教諭とのかかわりが大となっています。

したがって、日常の執務の中では、不登校を示す児童生徒を一日でも早く発見し、早期に対応することにより、重症化を少しでも防ぎたいと思って活動しています。

また、近年著しく増加している保健室登校の児童生徒に対し、「保健室でどう過ごさせたらよいか」「教室に入れるようにするにはどんなステップをとったらよいか」「重症の不登校児童生徒に対しては、家庭・専門機関の連絡をとり、学校として何をすべきか」等々、課題が山積みしています。

表れが一人一人異なることから、対応も一人一人異なってくるのは当然のことながら、養護教諭は各学校において、生徒指導主事、学級担任、学年等の職員と連携をとりながら、養護教諭としてこの子に何をしてあげられるかを模索し、日々対応しているのが現状です。

そこで、「養護教諭執務事例集」では、県内小中学校の養護教諭が対応した、早期対応事例から、重症の対応事例までを集め、編集しました。また、専門機関の先生方から不登校児童生徒への対応のあり方や事例一つ一つにコメントもいただきました。加えて、県内にある専門機関についても、相談日、相談者、相談に必要な諸事項等々を紹介しています。

この事例集は、実践に基づいてまとめたものですので、不登校児童生徒を抱える学校現場において大変役立つと思われると思います。ぜひご活用ください。

最後に、発行に際しまして、ご多忙な中にもかかわらずご執筆くださいました先生方に心より感謝の意を表します。

編集後記

全県下の小・中学校に於いて、年々増加している「不登校生徒」には常に、養護教諭がかかわる事も多く、また、ケースバイケースの指導が必要なためその対応の難しさを痛感致しております。

さて、この度、会員の方々の要望もあり、検討した結果事例集として、「養護教諭が行う相談活動～不登校生徒の対応」と題してまとめる事になりました。心療内科等専門の先生方のご協力により細部にわたってコメントもいただきました。又、各地区の相談機関等の詳細についても御協力をいただき紹介させていただく事ができました。

この事例集の作成にあたりましては、多くの方々に多大な御尽力を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。また、事例をお願いいたしました学校に対し、心より感謝いたします。

各学校において、この事例集を相談活動に生かされ、より確かな実践が進められれば幸いです。

す。

編集委員

岡 薫 川口保代 永井容子 水口和子 中山あけみ 金原美智子 清水一美 深沢安喜子
松浦浩子 稲垣加代子

[BACK](#)